

## 第 11 回バイオマス変換触媒セミナー 「化学原料転換としてのバイオマス利用の可能性」

主催 触媒学会（バイオマス変換触媒研究会）

共催 規則性多孔体研究会

日時 平成 24 年 8 月 7 日(火) 14 時～8 月 8 日(水) 12 時

場所 8 月 7 日（14 時～17 時）とかちプラザ

〒080-0014 帯広市西 4 条南 13 丁目 1 番地

(<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/tokachiplaza/a600110tokachiplaza.js>

p)

8 月 8 日（10 時～12 時）北海道バイオエタノール株式会社十勝清水工場

〒089-0103 北海道上川郡清水町字清水第 1 線 73-2

(<http://www.h-bioethanol.jp/hbiohp0003/hbiohp002/hbiohp0020.html>)

内容： 講演 3 件と施設見学会を実施します。初日の 7 日は、化学原料転換としてのバイオマスの可能性について触媒を活用した最新の研究を 3 名の講師の先生に紹介していただきます。二日目の 8 日は「平成 19 年度農林水産省バイオ燃料地域利用モデル実証事業（バイオエタノール混合ガソリン事業）」で事業化したバイオエタノール製造工場を見学します。バイオマスを化学原料として捉える場合、出発原料としてのバイオエタノールは極めて重要な物質です。そこで、実際の製造工場から得られる知見は重要なものと考えて見学会を実施します。

また、初日の講演会終了後に交流会を予定しております。

### 〔講師及び演題〕

福岡淳（北海道大学）「固体触媒法リグノセルロース分解による化学品合成」

岩本正和（東京工業大学）「バイオエタノールをプロピレンに変える」

五十嵐哲（工学院大学）

「工業的な水素製造の現状と動向 –バイオエタノールの有効利用のために–」

交流会（7 日の 18 時から）が予定されています。

参加費：4,000 円（触媒学会非会員は 10,000 円、学生は 1,000 円）

交流会参加費：3,000 円程度

申し込み・問合せ先：増田隆夫

（北海道大学工学研究院有機プロセス工学部門 E-mail: [takao@eng.hokudai.ac.jp](mailto:takao@eng.hokudai.ac.jp),

Tel: 011-706-6550, 〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目）

\*参加人数・交流会人数を事前に把握したいので、7 月 13 日までの申し込みにご協力をお願いします。